

会話を弾ませながら収穫作業に汗を流す参加者たち  
 浜松市天竜区佐久間町浦川



「不耕起栽培」の  
 ジャガイモ収穫  
 エコピュア佐久間  
 浜松市天竜区佐久間  
 町の環境改善グループ  
 「エコピュア佐久間」  
 (金森喜久代代表)は  
 10日、同町浦川の体験  
 農園でジャガイモの収  
 穫祭を開いた。  
 ジャガイモの栽培は  
 畑を耕さず、農薬など  
 を使わない「不耕起(ふ  
 こつき)栽培」を実践。  
 1畝(長さ10m)ごと  
 オーナーを募り、種は  
 2月下旬に植え付け

た。同日は町内のオー  
 ナー24人が参加し、会  
 話を弾ませながら作業  
 に汗を流した。収穫後  
 は試食会も開き、とれ  
 たての味を楽しんだ。  
 金森代表(75)は「昨  
 年より収穫量が多い。  
 みんなで作業すること  
 で、地域間のコミュニ  
 ケーションも取れる」  
 と笑顔を見せた。同グ  
 ループは地域のごみ減  
 量や食農教育の推進な  
 どを目的に、生ごみを  
 使った肥料を作って無  
 農薬で野菜を栽培した  
 り、都市部の住民を招  
 いて農作業の体験会を  
 開いたりしている。

2012年6月12日朝刊 西部版

① 「不耕起栽培」<sup>ふこうきさいばい</sup>とは、どのような栽培方法でしょうか。

② 種の植え付けから収穫<sup>しゅうかく</sup>まで、どれくらいかかりましたか。

③ ジャガイモを使った料理を3つ書きましょう。

( ) ( ) ( )

年 組 名前